

## 土日公演即完売！早くも追加公演決定！

DHE@stage プロデュース・ロックミュージカル

## 「King of the Blue(キングオブザブルー)」

DHE@stage では、下記の通り、ロックミュージカル「King of the Blue」を上演する運びとなりました。つきましては、是非各メディアにてお取り上げいただけますようお願い申し上げます。

■ 鬼と人間が織り成す、アジア全域を舞台にした壮大な抒情詩「King of the Blue」。  
宿命を背負った鬼と人間たちの、壮絶な戦いと悲劇を描いていく！

美しいアジアの民族衣装が舞台を舞う！カンフー、剣術、アジアの国々の武術が華やかに繰り広げられる、ロックミュージカルそれが「King of the Blue」の世界。大胆なアクションと、悲劇のラブストーリーが織り成す壮大な抒情詩。

■ 主演の白虎役を務めるのは「RENT」「レ・ミゼラブル」「ダンス・オブ・ヴァンパイア」等の舞台で活躍する傍ら歌手活動も行っている泉見洋平。鬼族の王であり、白虎と恋に落ちる蒼龍役に鈴木亜美。鬼族の重鎮的存在であり、蒼龍を影で見守る玄武役に、加藤和樹。人間を強く憎む鬼族・南家の長、朱雀役に、「ミュージカル テニスの王子様」の大河元気。戦乱の世を鎮め、世界に平和をもたらす為、鬼族殲滅を目指す皇帝役に、実力派ボーカリスト、Ryohei。そして、白虎と共に皇帝軍の為に戦う西家の参謀・攻役には、浅倉大介氏とのユニット“access”のボーカル・貴水博之。実力派キャストが揃い、重厚なドラマを作り上げる。

■ ドラマ「赤い糸」(2008/CX)、「オトメン」(2009/CX)などで活躍中の半澤律子、そして、脚本執筆の傍ら、「スイッチを押すとき」など自ら舞台の脚本・演出を手掛ける岡本貴也によるダブル脚本。それを演出するのは、ブロードウェイミュージカル「Pippin」や大ヒットミュージカル「テニスの王子様」等で活躍する上島雪夫。多彩なキャスト・スタッフが集結し、「King of the Blue」の世界を作り上げる。

## 【公演概要】

原案: 木村元子・半澤律子

脚本: 半澤律子・岡本貴也

演出: 上島雪夫(ブロードウェイミュージカル「Pippin」、パレエ公演「盤上の敵」、ミュージカル「テニスの王子様」など)

製作: DHE@stage(「スイッチを押すとき」、「研修医魂」、「台風14号もんしる」、「斜塔」、「DUST」など)

出演: 泉見洋平 鈴木亜美 加藤和樹 大河元気 東山光明(Honey L Days) 黒木マリナ 柿弘美 穴吹一朗 石井匡人/Ryohei 貴水博之 ほか

公演期間: 2010年1月23日(土)～31日(日)

	23・土	24・日	25・月	26・火	27・水	28・木	29・金	30・土	31・日
13:00		●						●	●
14:00	★				●		★		
18:00		●						●	
19:00	●		●	●	●	●	●		

★印…追加公演

公演会場: ル テアトル銀座

入場料: 6300円(税込・全席指定)

チケット一般発売中 (追加公演のチケット販売は10月24日(土)から)

公式ブログ: <http://kingofblue.exblog.jp/>

## 【あらすじ】

人々が戦いに明け暮れる戦国時代。白虎(泉見洋平)は、国を治める皇帝(Ryohei)から、人の命を喰らって生きる鬼族の長・蒼龍(鈴木亜美)の討伐を命じられる。蒼龍を探し当てた白虎は、参謀・攻(貴水博之)と共に彼女を襲う。人間として育った蒼龍は、自分が狙われる理由が解らない。しかし負傷した蒼龍は鬼として覚醒し、制御できない鬼の力で周囲の人間を殺めてしまう。そこへ、鬼族北家の長・玄武(加藤和樹)と南家の長・朱雀(大河元気)が、蒼龍を守るため駆けつける。ここに4人の鬼が揃った。東家・蒼龍、北家・玄武、南家・朱雀、そして西家・白虎。そう、白虎は半分鬼の血を引きながら、人間として生き、鬼狩りを続ける宿命を背負っていたのだ。負傷した蒼龍を盾に、鬼達の猛攻から逃れた白虎は、逃げ延びる道中で次第に蒼龍に惹かれていく。蒼龍もまた、身を挺して人間による襲撃から自分を守ってくれた白虎に惹かれていく。

一方、鬼族により甚大な被害を被った村の人間達は、鬼達に対する恐怖と憎悪を募らせていく。皇帝は、この機に乗じて鬼族の殲滅を図ろうと、軍隊を召集する。鬼の血は根絶やしにしないといけないと考える皇帝にとっては、兄弟同然に育った白虎もまた、いつかは殺さなければならない存在。ここに人間対鬼の、熾烈な戦いが幕を開ける。愛する人を殺すことができるのか？人と鬼に共生の道はないのか？

■ 当リリースに関するお問合せはこちら

DHE株式会社 担当: 木村・永田

〒150-0033 東京都渋谷区猿楽町17-10 代官山アートビレッジ3-A

TEL: 03-5457-8883 FAX: 03-5457-8885